

2019年3月27日

課題名： 活動期感染性心内膜炎患者における脳微小出血の臨床的意義、  
予後への影響を検討する多施設共同後方視的観察研究

◆研究の目的と概要◆

現在、感染性心内膜炎と脳微小出血の関連を調査する目的で、感染性心内膜炎の患者さんを対象に、臨床研究が実施されています。当院から神戸市立医療センター中央市民病院へデータを提供したうえで、両施設のデータを当院で解析します。  
この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆対象となる患者さん◆

2006年1月から、2021年3月までの間に、感染性心内膜炎であると診断された方。

◆研究に使用されるカルテ情報◆

年齢、性別、身長・体重、併存疾患、各種検査の結果、治療内容・経過

◆研究方法◆

上記情報を、患者さんの氏名などがわからないようにしたうえで、下記機関に対して電子で提供します。

◆共同研究機関及び研究責任者◆

当院が主体となって実施しており、神戸市立医療センター中央市民病院が参加していません。

地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院

研究責任者：循環器内科 加地 修一郎

---

\* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、患者さん個人が特定されるような情報は利用いたしません。

\* この研究に関するお問い合わせや、カルテ情報等の提供についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

循環器内科 研究責任者 村井 亮介

TEL： 086-422-0210（代表）、 FAX： 086-421-3424（代表）

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明